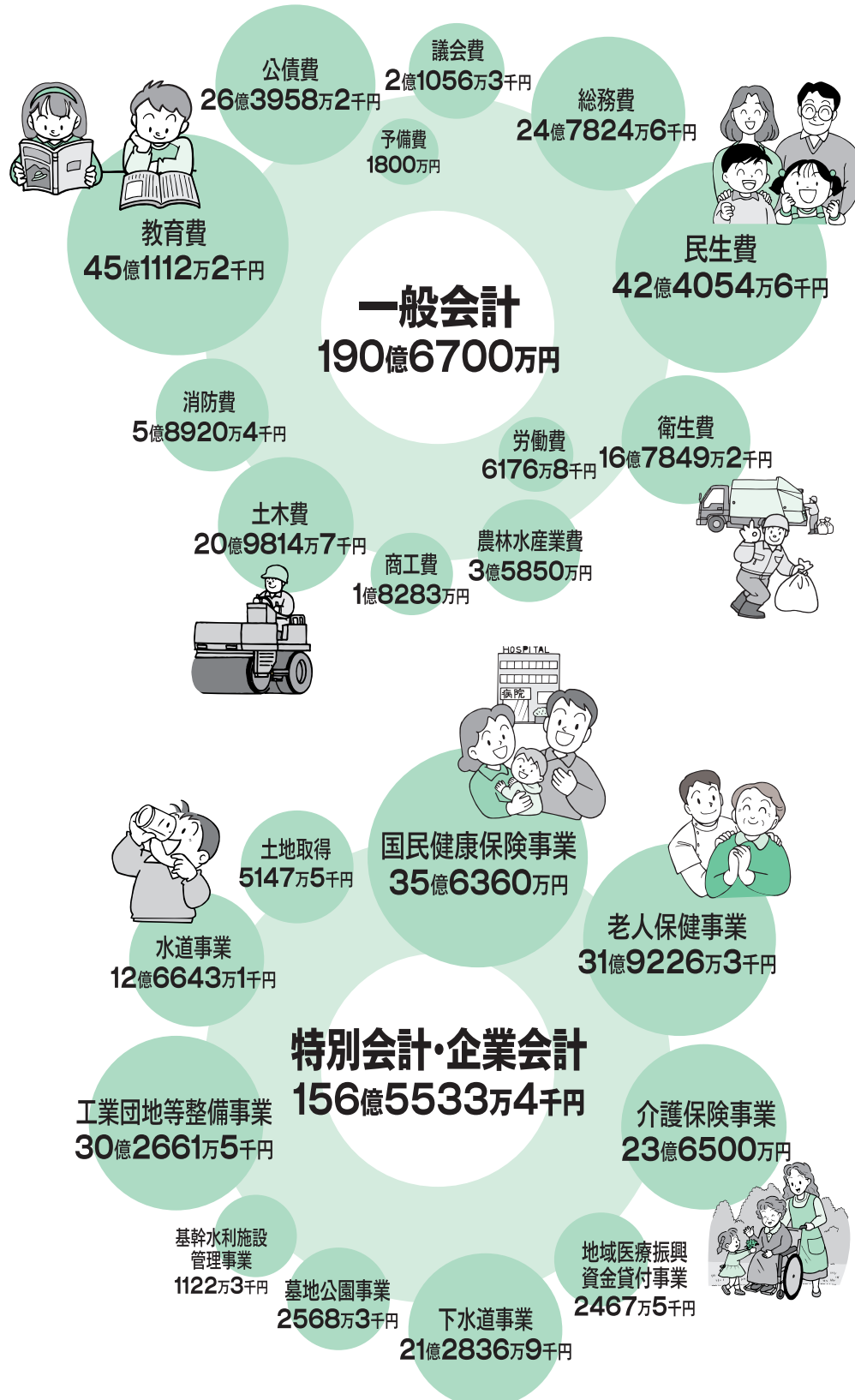


平成18年度 野洲市予算を可決

一般会計

特別会計

企業会計



第2回 野洲市議会定例会

3月定例会は、3月3日に開会し、市長から条例の制定が5議案、一部改正が17議案、18年度予算が11議案、17年度補正予算が9議案、議員提案が2議案、その他6議案の合計50議案が提案されました。14日から16日に16名の議員が一般質問を行い、24日に閉会しました。(審議結果については19ページに一覧表を掲載しております。)

条例

◎障害者自立支援条例

○障害者自立支援法の成立に伴い、自立支援を図るための基本理念や自立支援施策への市の責務等を定める。

◎国民保護協議会条例

○国民保護対策本部及び緊急対処事態対策本部条例

◎国民保護協議会、国民保護対策本部、緊急対処事態対策本部の組織および運営に関する、必要な事項を定める。

○魅力ある田園地域を創造し、農村地域の活性化を図るため、設置。

◎野洲川歴史公園田園空間センター条例

○また、「障害者自立支援審査会委員報酬」を新たに設ける。

◎市長、助役及び収入役の給与等に関する条例の一部を改正する条例

○市長、助役および収入役の給料月額を改正（平成19年3月31日までの間は、市長の給料月額から1000分の8、助役および収入役の給料月額から1000分の6を減じた額）。

◎議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

○議長・副議長および議員の報酬額を改正するもの（平成19年3月31日までの間は1000分の3相当額を減額）。また、本会議・委員会の費用弁償の支給を廃止し、県内出張にかかる日当も支給しないよう改正。

◎教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例

○特別職に準じ、給料月額を改正（平成19年3月31日までの間は、教育長の給料月額から1000分の8を減じた額）。

○職員に準じ、給料月額の一部を改正する条例

○特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

○農業委員会委員、教育委員会委員および監査委員の報酬額について改正。

○企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例

○国に準じた給与制度の見直しを行い、給料表及び給与制度を見直し、給与カーブのフラット化等を行う。

○災害や犯罪など市民生活の安全確保に対する危機管理体制の充実を図るため、総務部に「生活安全課」を新設。

○税金の課税標準額を改正する条例

○主な内容は、家屋の附帯設備について、その家屋に貸借関係がある場合、借り受けた者が、事業の用に供するため取り付けた（特定）附帯設備は、取り付けた者を所有者とみなし、償却資産として課税。

◎国民健康保険条例の一部を改正する条例

○介護給付費に係る賦課税率について、介護給付費納付金の納付予定額から必要な税率を算出。

○手数料条例の一部を改正する条例

○訪問看護ステーション条例の廃止に伴い対象条文を削除する等の改正。

○三上第一保育園の園児数が減少し、集団保育の役割を担えない状況となり、平成17年度末をもって閉園（廃園）するため改正。

○介護保険条例の一部を改正する条例

○介護保険関係法令の改正に伴い、新たな保険

給付の創設や給付項目の変更、また保険料率の改定などを行うもの。

○水道事業給水条例の一部を改正する条例

○時効成立後（2年）の支払請求権を放棄できるようにする必要があることから改正するもの。

◎在宅介護支援センター条例を廃止する条例

○在宅介護支援センター業務を充実・発展させ、「野洲市地域包括支援センター」に移行するため廃止するもの。

○訪問看護ステーション条例を廃止する条例

○民間の訪問看護ステーションの充実等により、市訪問看護ステーションとしては一定の役割を果たしたことを鑑みて廃止するもの。

○工事請負契約

○市営住宅木部団地建設工事（建築主体工事）の入札の結果、請負金額2億7527万8千500円で、名栗建設㈱と請負契約を締結。

○市道路線の認定及び廃止

○旧中主町、野洲町を結ぶ2路線を1路線に統一するため、並びに開発行為等によって帰属を受けた公衆用道路16路線を市道に認定し、それに伴い8路線を廃止するもの。

○契

○約

市道路線

◎市道路線の認定及び廃止

○旧中主町、野洲町を結ぶ2路線を1路線に統一するため、並びに開発行為等によって帰属を受けた公衆用道路16路線を市道に認定し、それに伴い8路線を廃止するもの。



田園空間センター